

県学警連だより No.129



熊本県学警連事務局
熊本県教育庁
学校安全・安心推進課
熊本県警察本部
生活安全企画課



令和3年中の少年非行概況

令和3年中県内の刑法犯少年の検挙人員は242人（前年比10人増）で、平成16年から減少を続けてきた検挙人員が**18年ぶりに増加**に転じました。

特に、小学生が59人（前年比26人増）と、他の学職が減少する中、大幅に増加しています。

そこで、警察では今後、小学生を中心とした非行防止対策を推進しますので、特に小学校におかれましては、児童及び保護者への指導、注意喚起などご協力をよろしくお願いします。

年次\区分	刑法犯総 検挙人員	刑法犯少年 (人)	
		犯罪少年	触法少年
令和3年	2,383	242	81
令和2年	2,226	232	53
増減数	157	10	28
増減率	7.1	4.3	52.8

年次\区分	総数	(人)					
		小学生	中学生	高校生	他学生	有職	無職
令和3年	242	59	49	70	14	40	10
令和2年	232	33	49	71	21	42	16
増減数	10	26	0	-1	-7	-2	-6
増減率	4.3	78.8	0.0	-1.4	-33.3	-4.8	-37.5

犯罪少年(14歳から19歳)は減少

触法少年(13歳以下)が大幅増加



小学生が大幅増加



【特徴点】

- 令和3年中の刑法犯少年の検挙人員は242人で、前年より10人増加している。
- 犯罪少年161人（前年比-18人）、触法少年81人（前年比+28人）と**触法少年が大幅増加**している。
- 特に、**小学生が59人(+26人)**と、中学生（49人）の検挙人員を超えている。
- 小、中学生以外の学職は減少している。
- 小学生の罪種別では、**窃盗が42人と全体の71.2%**を占め最も多いが、**粗暴犯（暴行、傷害）が6人、器物損壊が6人**と、粗暴的な罪種が次いでいる。



たまり場の危険性



インスタグラム等のSNSを通じて知り合った少年の家などが**たまり場**となり、集まった少年たちが**飲酒、喫煙、家出等**の不良行為を繰り返しています。

特に、たまり場での飲酒事案が増加しており、飲酒は身体的な影響（脳障害、肝臓障害、アルコール中毒など）だけでなく、**性犯罪や暴力事犯、薬物事犯等に巻き込まれる**など大変危険です。

令和3年中の県下における飲酒での補導は57人で、他の補導が減少する中、前年より6人増加しています。

子供たちのつながりは**SNSにより広域化**しており、市町村や学職を越えた少年との交友が見られます。

このような「たまり場」等は早期発見、早期対応が大切ですので、「たまり場」に関する情報がありましたら、**管轄警察署若しくは、警察本部肥後っ子サポートセンター**までご連絡ください。

ピクトグラムによる交通安全意識啓発動画



国府高校との
コラボ!!



国府高校演劇部と熊本東警察署では、自転車運転者に対する交通ルール周知徹底を図るため、昨年の東京オリンピックで話題となったピクトグラム風演技を含めた交通安全意識啓発動画が作成されています。楽しく交通ルールを学べる動画となっていますので、ぜひ、ご視聴ください。

熊本県警察本部生活安全企画課 肥後っ子サポートセンター

【肥後っ子テレホン】 電話 0120-02-4976(オ- ニックリ ヨケロ-) 携帯電話からは、096-384-4976

※相談受付
平日 8:30-17:15

熊本県警察ホームページQRコード



SNS非行、被害防止啓発YouTube動画のQRコード
『ゆっぴーと学ぼう!! あんしんネットスクール』

